

この10年、CKD-MBDに関する新しい薬剤が次々導入されている。今回はそのなかで、最近あらためて注目されている calcimimetics を特集した。カルシウム感知受容体 (CaSR) のクローニングや副甲状腺以外の臓器への作用などの基礎的な知見から、実際の臨床の場での使用、ガイドラインの影響などの臨床的知見まで、広く解説していただいた。

基礎データでもっとも興味深いのは、CaSR 分子のクローニングよりも前に、生理学的方法を用いて calcimimetics のプロトタイプが見出されたことである。このころの、ちょうど研究手法が変わってくる時期の話は永野論文に詳しいが、進歩によって速くなる部分と、変わらない部分があることが非常に興味深い。

わが国においても、calcimimetics は、活性型ビタミンD製剤で管理できない重症例でも、高カルシウム血症、高リン血症を起こさずにPTHの抑制が可能な薬剤として広く使われるようになり、そのエビデンスは一流誌にも数多く発表されている。このことは、カルシウムの負荷を極力避けようという最近のガイドラインのトレンドにも合致しているが、唯一の難点は、消化器症状によって服薬アドヒランスが維持できないことであった。

この点を解決するために、腸管運動におけるCaSRとcalcimimeticsの役割があらためて古典的方法によって解析され、それを基に、薬剤が開発されていくという過程は、基礎研究と臨床研究に新しい刺激を与えてくれる、まさに双方向のtranslational researchといえよう。

(深川雅史)

巻頭言

川口 良人

特集／尿毒症と骨

連載／Co-medical staffs のための ROD

鈴木 正司

[2019年1月1日発行予定]

編集委員

深川雅史 重松 隆 宮本賢一 大藁恵一
福本誠二 稲葉雅章 田中 栄 横山啓太郎

編集顧問

黒川 清 鈴木正司 川口良人 福永仁夫
西沢良記 松本俊夫 中村利孝 秋澤忠男

編集協力者

富永芳博 風間順一郎 曾根照喜

腎と骨代謝

Kidney and Metabolic Bone Diseases

Vol.31 No.4 October

©2018年10月1日発行

定価：(本体 2,900 円 + 税)

●年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

●本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

●JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

発行人 増永 和也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64
神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代)FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代)FAX(03)3291-3377

印刷所 シナノ印刷株式会社

広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話(03)3814-8541